



# L-ラーニング学習支援システム 研究分科会

-大学図書館員のためのリポジトリ構築と今後の展開について-

私立大学図書館協会東地区部会2008年度研究会（交流会）

2008年11月14日

代表 阿部潤也（東京歯科大学図書館）



# これまでの成果

---

- 模擬試験
  - 体系別学習
  - ブレンディッドラーニング
-



[\[模擬試験TOP\]](#) [\[成績一覧\(Top50\)\]](#)

# L-Learning Since 2003

## Ｌ-ラーニング・オンライン模擬試験ホームページ

このページは大学図書館員がスキルアップを目指すための試験ページです。  
また一般の方に大学図書館司書の仕事を知っていただくページでもあります。

⚠ 試験の前に必ずこちらをご覧ください ⚠

では、さっそく試験にTRYしましょう！  
最後まで解答すると、アンケート記入及びコメントが見られます

<http://www.l-learning.jp/takaq/>

■ L-ラーニングオンライン模擬試験(最新版) Update:2004/12/1 ■		
試験開始 Start		Top: えり (2005/12/02 14:16)
難易度:★★★★		成績:100.0%、タイム:2分32秒
出題数:20問	挑戦者:2692人	
問題数:49問	合格者:181人	大学図書館司書として知っておいて欲しい知識を集めた問題です。全問正解者が出ることを期待しております。
合格点:70%以上	正答率:50.6%	
<a href="#">成績一覧</a>	<a href="#">正答率一覧</a>	

■ L-ラーニングオンライン模擬試験(累積版) ■		
試験開始 Start		Top: im (2006/07/30 14:57)
難易度:★★★		成績:100.0%、タイム:2分48秒
出題数:20問	挑戦者:1663人	
問題数:100問	合格者:117人	大学図書館司書として知っておいて欲しい知識を集めた問題です。全問正解者が出ることを期待しております。
合格点:70%以上	正答率:53.0%	
<a href="#">成績一覧</a>	<a href="#">正答率一覧</a>	





検索

L-Learning System
CALENDER

Login

分科会www

L-Learning

ホーム

体系別リンク集

体系別学習

選書

図書受入

図書整理

雑誌全般

閲覧

電子資料全般

模擬試験

全分野ランダム試験

体系ドリル

問題の検索

模擬試験ページ

イベントカレンダー

2008年 10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

<今日>

L-Learningへようこそ

図書館員のリテラシーやスキルアップのための自己学習を”L-Learning”と命名した。これは、e-Learning(WBT=Web-Based Training)を利用したオンライン教育の手法を ヒントに考え出した造語である。

L-Learningの Lは Library Librarian Literacy をイメージしている。

今後の予定

予定なし

図書館関連ニュース

- 10/22 11:40 山口県立山口図書館「この人にオススメ!私の読んだベスト3」を募集する企画を実施 (Current Awareness)
- 10/15 19:13 生物医学分野におけるオープンアクセスの進展状況：2005年と2007年のデータの比較から (Open Access Japan)
- 10/09 14:58 小林・益川両氏も論文発表、伝統の学術誌が赤字で廃刊危機(読売新聞) (Open Access Japan)
- 10/07 22:07 SpringerがBioMed Centralを買収 (Open Access Japan)
- 10/07 20:17 京産大、益川・小林教授のノーベル物理学賞受賞論文を無料公開 (Open Access Japan)

# http://www.l-learning.jp/xoops/

Powered by Xoops2.05 L-Learning System  
copyright (c) 2005 All rights reserved.

エラー的体系別学習 あなたは Junya ABE としてログインしています。(ログアウト)

LLS ▶ CF101 ? ロールを変更する ... 編集モードの開始

人

 参加者

フォーラム内を検索

検索オプション 

管理

 編集モードの開始

-  リストア
-  インポート
-  リセット
-  レポート
-  問題
-  評価尺度
-  ファイル
-  評定
-  CF101 から私を登録抹消する

トピックの概略

-  ニュースフォーラム
-  エラー的用語集
-  動画サンプル(ブッカーかけ)
-  音声サンプル(選書とは)

1 選書

-  1.選書とは
-  選書とは小テスト

4 選書の資料

5 選書に有益なサイト

2 選書テスト

3 図書受入

-  1.発注
-  発注小テスト
-  2.受入処理
-  受入処理小テスト
-  3.除籍・廃棄
-  除籍・廃棄小テスト

4 図書受入テスト

最新ニュース

新しいトピックを追加する...  
(新しいニュースはありません。)

マイコース

-  エラー的体系別学習
-  レファレンスライブラリアン虎の穴

すべてのコース ...

オンラインユーザ

エラー的に体系別な学習をします。

カレンダー

◀ 2008年 10月 ▶

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

<http://www.l-learning.jp/moodle/>



# これまでの課題

---

- 業務別・グレード別のコンテンツ
  - 継続性
  - コンテンツ作成・維持に関わるマンパワー
-



# 解決策としてのリポジトリ

---

- 図書館業務のアーカイブ化
    - 学習支援システムとしてのリポジトリ
    - リポジトリを体験できる
-



# 大学図書館員のためのリポジトリに関するアンケート

---

## □ 対象

- 私立大学図書館協会東地区部会加盟館252館
- 回答数 156館 (回答率 :61%)

## □ 目的

- 私立大学図書館における機関リポジトリ運用に関する意識調査
  - 大学図書館員のためのリポジトリ協力依頼
-



## 大学図書館員のためのリポジトリに関するアンケート

---

- 機関リポジトリに関する設問
  - 機関リポジトリの運用の有無について
  - 運用している場合、その目的やメリットについて
  - 運用予定がない場合、その理由について

結果の詳細はウェブでご覧ください。

<http://www.l-learning.jp/xoonips/>

---



## 大学図書館員のためのリポジトリに関するアンケート

---

### □ 賛同するので登録したい

- 36 他の図書館の事例を参考にしたい
  - 30 情報交換になる
  - 12 研修資料にしたい
  - 12 大学図書館の発展につながると思う
  - 6 図書館員のためのリポジトリに期待している
  - 4 図書館のPRになる
  - 2 その他
-

# 他の図書館の事例を参考にしたい

## □ 図書館内での水分の補給について

- ポスター・チラシ
- 施設

**図書館内での水分の補給について**

図書館では館内での飲酒は禁止としておりますが、ペットボトルや水筒等で水分補給を行う場合、館内への持ち込み・利用を許可することになりました。

持ち込み・利用ができるもの	持ち込みできないもの
	
ペットボトルや水筒等 密閉できるもの	缶や紙パック等 密閉できないもの

**館内での水分補給にあたっての注意事項**

- 飲み物や水筒などで、図書館資料を濡らしたり汚したりすることのないよう、くれぐれもご注意ください。
- コピー機周辺、書架内および視聴覚室へのペットボトル、水筒等の持ち込みは厳禁とします。



# 研修資料にしたい

## □ 文献画像伝送システム:Ariel2.1とEpicWin3000

- 図書館サービス
- 電子資料全般
- ILL

270 薬学図書館 44(4), 370-376, 1999

### 文献画像伝送システム:Ariel 2.1とEpicWin 3000

Use of Ariel 2.1 and EpicWin3000 in  
the Electronic Document Transmission System

豊田 裕 昭\*

[Author Abstract] Ariel and EpicWin are the software used in the electronic document transmission system, and the possibility of use in future document delivery systems is expected. At present, the system has been introduced into some 10 university libraries, even the Nagasaki University of Technology Library introduced the system in March 1998. A problem in the trials and other matters expressed when introducing the software of Ariel and EpicWin are reviewed in this paper. Furthermore, the problem of the public recognizing copyrights and related trends are mentioned.

[Keywords by Author] Ariel, EpicWin, electronic document transmission system, document delivery system (DDS)

#### 1. はじめに

大学図書館間の文献複写サービスは、1992年に学術情報センターのNACSIS-ILLが稼働して以来、急速に普及してはいるに比べてかなり容易になっている。これにより入手困難自体も軽減化されたといえる。しかしながら、複写物の委託自体は基本的には相変わらず煩雑であり、利用者にはくまにはタイムラグがある。

そこで文献を画像ファイル化し、インターネットを介して迅速に伝送しようとするシステムが考え出され登場している。

長岡技術科学大学附属図書館では、平成10年の3月にArielとEpicWinという文献画像伝送システム用のソフトウェアを導入し、文献複写の応用に際して、新たなサービスの開拓と電子図書館の1つの機軸としての可能性を試みている。

本稿では、Ariel, EpicWinという文献画像伝送システムのソフトを紹介するとともに、本学での試行上での問題点や課題について整理し、新たな提案も試みてみたい。

\* Hironaki TOYODA  
長岡技術科学大学附属図書館  
〒950-2198 長岡市上里町1-1603-1  
E-mail: toyoda@na.ill.nagaokust.ac.jp

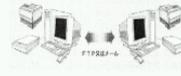


図1 Arielの基本的な流れ  
(クライアント-サーバ方式)

#### 2. Arielとは

Arielというのは、パソコンのソフトウェアの1つで、アメリカのILLG(The Research Libraries Group)という組織が開発した、インターネットを利用して文献を伝送するドキュメント・デリバリーシステムである。98年現在、導入機関は、アメリカを中心全世界で1,000機関以上といわれ、大学図書館のドキュメント・デリバリーシステムとしては、事実上の世界的標準文献システムといわれている。

国内では東京工業大学附属図書館が1994年に導入したのを最初、東大、京大、熊大など、100余りの大学図書館が導入し、文献伝送の試行利用をしている。

本学のバージョンは、Ver.2.1でWindows 95対応E-mailバージョンといわれているもので、



## 大学図書館員のためのリポジトリに関するアンケート

---

### □ 賛同できるが登録できない

- 66 登録・公開できるようなものがない
  - 14 内部的な同意が得られない
  - 8 PDF化するのが面倒そう
  - 8 内部的な同意を得る手段が分からない
  - 8 著作権を侵害していないか心配
-



## 大学図書館員のためのリポジトリに関するアンケート

---

### □ 賛同できるが登録できない(続き)

- 6 入力そのものが面倒そう
  - 4 著作権処理の方法が分からない
  - 4 出版社に対する許諾申請が面倒
  - 0 出版社の許可が得られるとは思えない
  - 4 共著者の許可が得られない
  - 18 その他
-

# 登録・公開できるようなものがない

## □ 大学図書館員のためのブレンディッド・ラーニング

- 司書・図書館員
- L-ラーニング



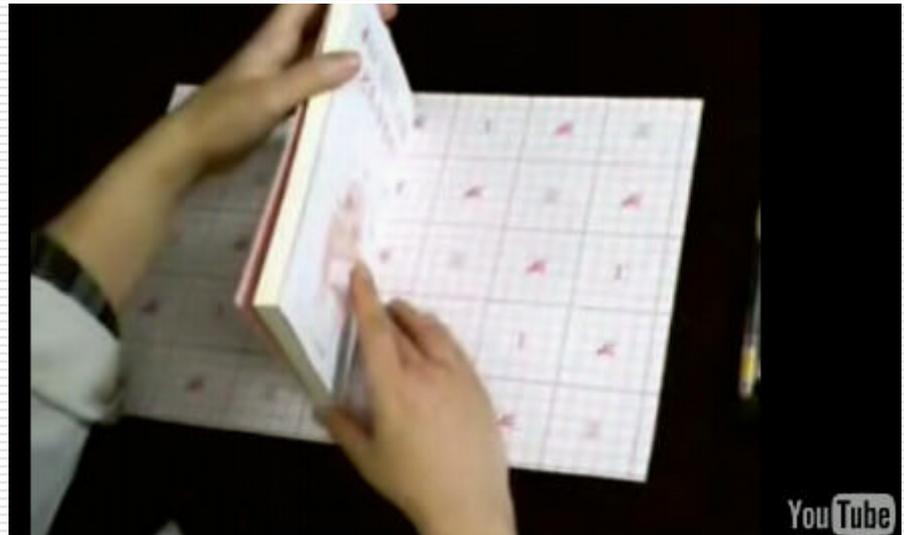


# 登録・公開できるようなものがない

---

## □ ブックカバーかけ作業の様子

- 資料
- 図書整理
- L-ラーニング



---

[http://www.youtube.com/v/i9O\\_1JeGNH0&hl=ja](http://www.youtube.com/v/i9O_1JeGNH0&hl=ja)



## 今後の展開について

---

- リポジトリのコンテンツの拡充
- リポジトリと連携した学習支援システムの構築

ご協力お願いします

---

## お問い合わせ

---

**info@l-learning.jp**

**<http://www.l-learning.jp/xoonips/>**

---